

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第57期第2四半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）における事業の概況につきまして、ご報告いたします。

## ●事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国やアジア市場の回復傾向から輸出を中心とした企業の生産活動に持ち直しの動きが現れてまいりましたが、設備投資の回復には至らず、個人消費の低迷や雇用情勢の悪化は続き、依然として厳しい経済環境で推移しております。このような状況の中で、当社グループといたしましては前期に引き続き更なる経費の圧縮を推し進めるとともに、少ない案件を確実に受注に結びつけるべく総力を挙げて努力してまいりましたが、価格競争の激化から適正利潤の確保が厳しい状況でした。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高223億88百万円（前年同四半期比3.3%増）、経常利益47百万円（前年同四半期は経常損失64百万円）、四半期純損失2百万円（前年同四半期は四半期純損失67百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結累計期間との比較のため、参考として前第2四半期連結累計期間を当第1四半期連結会計期間より適用しているセグメント区分に組み替えて表示しております。

（電設資材）

設備投資が低迷した状況から物件受注売上が低調な推移となり、新設住宅着工戸数も低調であったため、市販売上としても低調な推移でしたが、夏場の猛暑による影響からエアコンの販売が好調に推移し、太陽光発電システムも住宅用、産業用共に好調に推移しました。この結果、売上高は120億39百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

（産業システム）

機器制御は企業の生産活動が回復傾向にあることから前期比大幅増の売上高を示し、設備システムは電力会社関係への材料販売を計上できたため前期を大幅に上回る売上となりました。情報システムは低調な売上推移で前期比大幅減の売上高となりました。この結果、売上高は58億70百万円（前年同四半期比35.3%増）となりました。

（施工）

建設資材工事は建築物設備案件が激減した影響から大手ゼネコンからの受注引き合いが減少し、加えて住宅着工も低迷した影響からパワーボードやサイディング工事も大きく減少し計画を下回りました。総合建築工事は設備投資案件が激減したことから、受注競争が激化し見込み案件の失注や延期から計画を大幅に下回りました。コンクリート圧送工事については、前期を上回る売上高を計上できました。この結果、売上高は29億83百万円（前年同四半期比37.3%減）となりました。

（土木建設機械）

土木建設機械のコマツ栃木株は、サービス事業は低調でしたが、新車販売は低調ながら下げ止まり傾向を示し、中古車販売の売上計上があったことからほぼ計画通りの推移となりました。この結果、売上高は14億94百万円（前年同四半期比23.1%増）となりました。

## 平成23年3月期 第2四半期株主通信

（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

 藤井産業株式会社

**JASDAQ**

CODE : 9906

# 財務諸表等

## ■貸借対照表の要旨 (連結)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (平成21年9月30日現在)	当第2四半期 (平成22年9月30日現在)	前 期 (平成22年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	19,582	19,742	20,879
固定資産	8,473	8,237	8,328
有形固定資産	5,552	5,352	5,476
無形固定資産	77	73	80
投資その他の資産	2,843	2,811	2,771
資産合計	28,055	27,979	29,207
<b>負債の部</b>			
流動負債	12,388	12,203	13,393
固定負債	1,602	1,681	1,662
負債合計	13,991	13,885	15,055
<b>純資産の部</b>			
株主資本	12,991	12,975	13,006
評価・換算差額等	110	121	163
少数株主持分	961	997	981
純資産合計	14,063	14,094	14,152
負債・純資産合計	28,055	27,979	29,207

## ■損益計算書の要旨 (連結)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
売上高	21,672	22,388	45,635
売上原価	18,883	19,623	39,781
売上総利益	2,788	2,764	5,854
販売費及び一般管理費	3,030	2,883	6,035
営業損失(△)	△ 241	△ 119	△ 181
営業外収益	220	205	416
営業外費用	42	38	84
経常利益又は損失(△)	△ 64	47	150
特別利益	59	13	37
特別損失	17	44	76
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)	△ 22	17	112
法人税、住民税及び事業税	※ 87	※ 1	124
法人税等調整額	※ -	※ -	43
少数株主利益又は損失(△)	△ 43	17	△ 42
四半期(当期)純損失(△)	△ 67	△ 2	△ 13

※法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

## ■貸借対照表の要旨 (単体)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (平成21年9月30日現在)	当第2四半期 (平成22年9月30日現在)	前 期 (平成22年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	16,903	16,719	18,158
固定資産	5,334	5,356	5,371
有形固定資産	3,312	3,239	3,282
無形固定資産	62	59	66
投資その他の資産	1,958	2,057	2,021
資産合計	22,238	22,076	23,529
<b>負債の部</b>			
流動負債	10,597	10,409	11,794
固定負債	1,033	1,139	1,090
負債合計	11,631	11,549	12,884
<b>純資産の部</b>			
株主資本	10,607	10,544	10,622
評価・換算差額等	△ 1	△ 17	21
純資産合計	10,606	10,526	10,644
負債・純資産合計	22,238	22,076	23,529

## ■損益計算書の要旨 (単体)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
売上高	17,623	17,622	36,889
売上原価	15,501	15,639	32,482
売上総利益	2,122	1,982	4,406
販売費及び一般管理費	2,266	2,162	4,538
営業損失(△)	△ 143	△ 180	△ 131
営業外収益	198	169	353
営業外費用	33	31	66
経常利益又は損失(△)	20	△ 41	155
特別利益	31	2	30
特別損失	-	43	27
税引前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)	52	△ 82	157
法人税、住民税及び事業税	※ 41	※ △ 33	104
法人税等調整額	※ -	※ -	△ 10
四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	10	△ 49	63

※法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

# 業績の推移 (連結)

## ■ キャッシュ・フロー計算書の要旨 (連結) (単位：百万円)

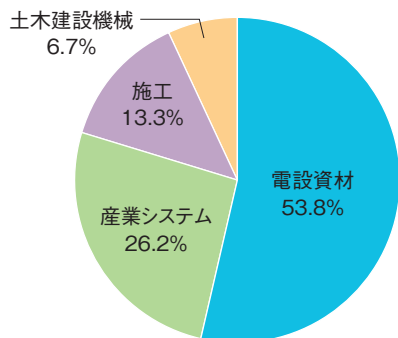
科 目	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,161	△ 193	2,111
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 147	△ 150	△ 9
財務活動による キャッシュ・フロー	156	170	△ 32
現金及び現金同等物の 増・減 (△) 額	2,169	△ 172	2,068
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	31	—	31
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	3,423	5,523	3,423
現金及び現金同等物の 四半期末 (期末) 残高	5,624	5,351	5,523

## ■ セグメント別売上高 (連結) ※ (単位：百万円)

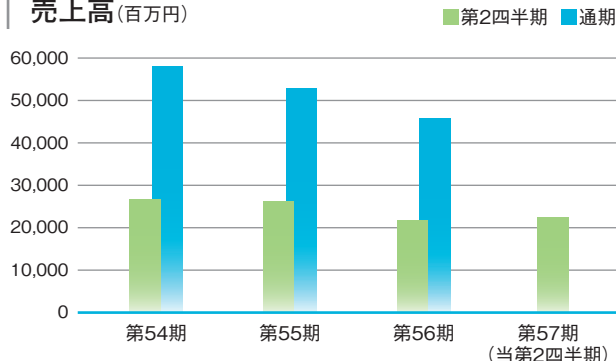
科 目	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
電 設 資 材	11,359	12,039	24,399
産業システム	4,337	5,870	10,549
施 工	4,761	2,983	8,033
土木建設機械	1,213	1,494	2,652
合 計	21,672	22,388	45,635

※当第2四半期との比較のため、参考として前第2四半期及び前期を当第1四半期より適用しているセグメント区分に組み替えて表示しております。

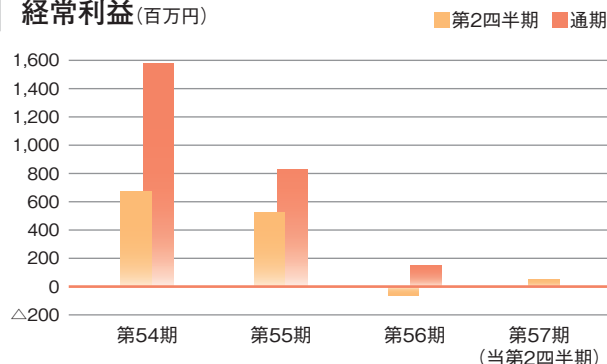
### 売上高構成比 (当第2四半期)



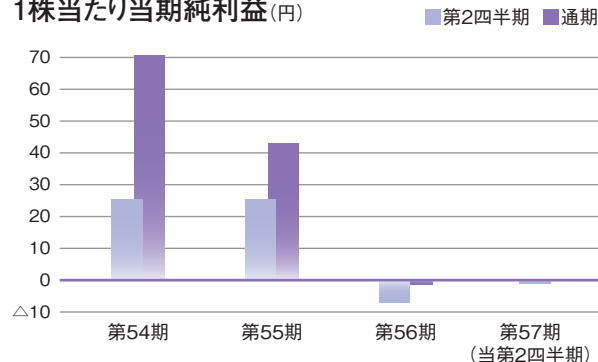
### 売上高 (百万円)



### 経常利益 (百万円)



### 1株当たり当期純利益 (円)



## ■ 会社概要 (平成22年9月30日現在)

商号	藤井産業株式会社 (Fujii Sangyo Corporation)
本社	〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3 ☎028-662-6060 (代表)
URL	http://www.fujii.co.jp
設立年月日	昭和30年12月27日
資本金	1,883百万円
従業員数	533名 (契約・パート111名含む)

## ホームページのご案内

<http://www.fujii.co.jp>

当社ホームページは企業情報はもちろん、最新のIR情報がご覧になれます。ぜひアクセスしてください。

## ■ 株式の概要 (平成22年9月30日現在)

発行済株式総数	10,010,000株
1単元の株式数	100株
株主数	715名

## ■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	毎年6月に開催 3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び特別口座口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部



トップページ



IRページ

	特別口座の場合	証券会社に口座をお持ちの場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	
電話お問い合わせ先	0120-288-324	お取引の証券会社になります。
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店	
ご注意	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。	未払配当金の支払、支払明細発行については、特別口座の場合と同じ郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

公告方法 電子公告 (<http://www.fujii.co.jp>)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

### 上場株式配当等の支払に関する通知書について

確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択された株主様については、お取引の証券会社にご確認ください。